

2007 年度
日本学生オリエンテーリング選手権大会
ミドル・ディスタンス、リレー競技部門プログラム
(要項 3)



- 期日 2008年(平成20年)3月7日(金)～9日(日)
場所 奈良県奈良市
主催 日本学生オリエンテーリング連盟
主管 2007年度日本学生オリエンテーリング選手権大会ミドル・ディスタンス、リレー競技部門実行委員会
後援 奈良県、奈良県教育委員会、奈良市、奈良市教育委員会、
日本オリエンテーリング協会、奈良県オリエンテーリング協会、株式会社毎日新聞社
協賛 株式会社日本旅行
協力 奈良県立青少年野外活動センター、奈良市都祁交流センター

【重要な注意事項】

本大会の参加者は、併設大会(大和高原二日間大会)で使用する
地図の閲覧を禁止する。違反が発覚した場合失格とする。(「2.5.4
その他」参照)

目次	
ご挨拶・歓迎の言葉	2
大会日程	4
1. はじめに	5
2. インカレ全般	6
2.1 立入禁止区域について	
2.2 インカレ実施規則について	
2.2.1 不適用条項	
2.3 気象情報について	
2.4 選手村について	
2.4.1 レイアウト図	
2.4.2 宿舎の割り振り・連絡先	
2.4.3 チェックイン・チェックアウト	
2.4.4 荷物・自家用車の保管	
2.4.5 食事・入浴	
2.4.6 インフォメーションデスク	
2.5 その他の注意事項	
2.5.1 傷害保険・保険証	
2.5.2 キャンセルについて	
2.5.3 主管者連絡先	
2.5.4 その他	
3. モデルイベント開始前	11
4. モデルイベント	11
4.1 モデルイベント開設期間	
4.2 モデルイベント地図	
4.3 モデルイベント会場	
4.4 モデルイベント会場までの交通	
4.5 モデルイベント利用手続き方法	
4.5.1 受付	
4.5.2 e-cardの貸し出し	
4.6 モデルイベントテレインへの移動	
4.7 モデルイベント内容	
4.8 モデルイベント注意事項	
5. 開会式	13
5.1 開会式会場	
5.2 大会受付	
5.2.1 配布物	
5.2.2 欠場受付	
5.2.3 チームオフィシャル変更受付	
5.3 公式掲示板	
5.4 開会式	
5.5 テクニカルミーティング	
5.6 シード選手紹介	
5.7 代表者ミーティング	
5.8 開会式会場から選手村への移動について	
5.9 インフォメーションデスク	
6. ミドル・ディスタンス競技	17
6.1 ミドル全般	
6.1.1 選手村から競技会場への移動	
6.1.2 会場レイアウト	
6.1.3 弁当配布	
6.1.4 表彰式	
6.1.5 リレーオーダー用紙提出	
6.1.6 代表者ミーティング	
6.1.7 会場から選手村への移動	
6.1.8 インフォメーションデスク	
6.2 選手権予選	
6.3 選手権 A-Final	
6.4 選手権 B-Final	
6.5 一般の部	
7. リレー競技	30
7.1 競技情報	
7.1.1 選手村から会場への移動	
7.1.2 会場レイアウト	
7.1.3 選手変更および欠場者最終受付	
7.1.4 地図置き場の確認	
7.1.5 デモンストレーション	
7.1.6 弁当配布	
7.1.7 地図返却	
7.1.8 地図販売および配布	
7.1.9 備品返却	
7.1.10 表彰式	
7.1.11 閉会式	
7.1.12 競技会場からの帰路	
7.2 リレー競技（選手権の部）	
7.2.1 競技に関する全般的な注意事項	
7.2.2 1 走スタート	
7.2.3 チェンジオーバー	
7.2.4 フィニッシュ	
7.2.5 リスタート	
7.2.6 失格	
7.2.7 ウィニングラン	
7.3 リレー競技（一般の部）	
7.3.1 競技に関する全般的な注意事項	
7.3.2 1 走スタート	
7.3.3 チェンジオーバー	
7.3.4 フィニッシュ	
7.3.5 リスタート	
7.3.6 失格	
7.4 スプリント競技	
7.4.1 競技に関する全般的な注意事項	
7.4.2 スタート	
7.4.3 フィニッシュ	
8. 競技情報	38
8.1 地図	
8.2 テレインの概要	
8.3 テレインに関する情報	
8.4 コースに関する情報	
8.4.1 コース設定者	
8.4.2 コース距離・登距離	
8.5 e-card の使用に関する注意	
8.5.1 間違ったパンチをした場合の対処法	
8.5.2 その他注意事項	
8.6 ナンバーカード	
8.7 公式掲示板	
8.8 救護所	
8.9 調査依頼・提訴	
8.9.1 調査依頼	
8.9.2 提訴	
8.10 テープ誘導色一覧	
9. チームオフィシャルリスト	42
10. ミドル選手権の部 スタートリスト	43
11. ミドル一般の部 スタートリスト	46
12. リレー選手権の部 チーム番号リスト	48
13. リレー一般の部 チーム番号リスト	49
14. ミドル 参加者数一覧	50
15. リレー 参加者数およびチーム数一覧	51
16. 日本学生オリエンテーリング選手権実施規則	52

日本学生オリエンテーリング連盟会長
河合 利幸



皆さん、ようこそ奈良へ。記念すべき 30 回目の春のインカレをまほろばの国、大和の地で迎えることになりました。インカレ期間中はちょうど、春の訪れを告げると言われる東大寺のお水取り(修二会)の真っ最中で、多くの観光客が奈良時代から 1200 回以上休むことなく続けられてきた歴史の重みを楽しみに来ることでしょう。お松明の火の粉を浴びると、ひよっとしたらレースでも御仏のご加護を得ることができるかもしれません。折しも、奈良を舞台にした TV ドラマの放映があったりで、これも何かの縁かもしれません。レースが第一なのはもちろんでしょうが、せっかくの機会ですから、古都での滞在を楽しんで下さい。実は、かくいう私も関西に住んでいながらお松明を一度も現地で見たことがありません。時間があれば見に行ってみたくいものです。

関西でのインカレは、前回の伊賀インカレ以来 4 年ぶりとなります。奈良のテレインでのオリエンテーリングは今回が初めてという人も多いのではないのでしょうか。この奈良県東部および滋賀県南部から三重県中西部に渡るエリアは、良質のテレインが多くあり、関西のオリエンティアにはなじみの深い場所です。事実、今回も含め関西で開かれた過去 7 回のインカレのうち、1 日制だった第 6 回大阪と滋賀県高島町(当時)で開かれたショート競技以外はすべてがこのエリアでの開催です。

こうしてみると有利に見える関西地区の大学クラブですが、その状況は決して芳しいものではありません。どの大学も部員数が減少し、新入部員を集めるのに相当苦勞しているようです。関西でのインカレが、オリエンテーリングの魅力や楽しさを、後輩たちやまだ見ぬ新入部員たちに伝える助けに少しでもなればと願うばかりです。

このように明るい話題の少ない中でのインカレとなりますが、選手の皆さんには是非とも、競技に全力を尽くして大会を盛り上げ、そしてレースと奈良を大いに楽しんで下さい。東大寺のお水取りにあやかっ、今後もずっと各クラブとインカレが続いていくよう祈念いたします。

最後になりましたが、準備を担当した実行委員会関係者の皆さんにまずは感謝の意を表します。そして地元関係者の皆様には、様々な面でご支援ご協力をいただきました。主催者の日本学連を代表して、厚く御礼申し上げます。

日本学生オリエンテーリング連盟幹事長
奥田 雄彦



いよいよ今年度も佳境に入り、インカレミドル&リレー2007の季節がやって参りました。3 月年度末にして、学生のための最も大きな大会であるこのインカレミドル&リレー。多くの学生がこの日のために調整をし、各々の目標に向けて頑張っていることと思います。皆さんも日が経つに連れて、段々と大会当日が待ち遠しくなってくる心境ではないでしょうか。

しかも今回のインカレミドル&リレーの舞台は現役学生のインカレとしてはあまり馴染みない、といった印象を受ける奈良県のテラインです。ここ数年は愛知、栃木、長野のイメージが強かったので、果たしてどんなインカレになるのか想像が膨らむところですね。卒業を控えた上級生にとっては正真正銘最後のインカレとなるこのミドル&リレー、後輩に感動を与えることができるかどうかとも一つの鍵となることでしょう。インカレでは毎年様々なドラマが生まれています。上級生から下級生へ、今まで辿ってきた足跡、そこに込めた思いを伝える最高の舞台の一つであるこのインカレを大いに活かしましょう。

さて、話は変わりますが、こうしたインカレも仕事などの忙しい合間を縫って我々学生のために運営を下さっている実行委員の方々、オリエンテーリング競技に地元の土地を貸して下さっている住民の方々等、様々な方々の協力の元で成り立っているという事実があります。インカレへの参加、競技への出場、宿舎への宿泊・・・こういったことを僕達はずいぶん「当たり前」に捉えがちです。しかし果たして本当にそうでしょうか。僕はそう思いません。お仕事や学業で多忙な中、学生のためにインカレの運営をして下さるインカレ実行委員会の皆様がいなければ、この「当たり前」のことは「当たり前」ではなくなるのです。そのことは常に念頭に置いておかなければならないことだと僕は考えています。インカレは時代に合わせて刻々と、その姿を変化させています。今年の幹事会でも、例年と同様インカレに関しては長時間の議論を重ねました。こうしてインカレは常にして、更なる素晴らしい大会へとなるために模索し続けているのです。今年の大会もきっと素晴らしいものとなるでしょう。そして今後も、次年度以降の学生によって新たなインカレを創造していただきたいと思います。

最後となりましたが、インカレの開催にご理解と、ご協力をいただいた地元の皆様、ご多忙中にも関わらずインカレの準備に尽力して下さった実行委員会の皆様はこの場を借りまして厚く御礼申し上げます。

2007 年度日本学生オリエンテーリング選手権大会ミドル・ディスタンス、リレー競技部門実行委員長
森澤 寿里



いよいよ、今年度の総決算ともいえます春インカレが始まります。この関西でインカレが開かれますことを非常に嬉しく思っております。関西での開催は2003年度の青山高原以来4年ぶり、また奈良では1996年度から11年ぶりとなるわけです。

当初開催が決まったときには、嬉しい反面、果たしてあのテレインでインカレができるのか、運営者は集まるのか、と不安も感じました。予想に違わず、藪と斜面に泣かされ、運営者の経験も浅く、なかなかスムーズに進んだとは言えません。けれども、少人数ならではの結束感と、皆の地道な努力でここまでたどり着くことができました。

はたして学生の皆さんはこのインカレにどんな思いをもって臨むのでしょうか。勝負を賭ける、仲間と楽しむ、クラブの1年間の集大成など、それぞれあることでしょうか。

私もこの1年インカレの準備をしながら、いろいろ感じたことがあります。その一つは、このインカレのために奮闘している私たちの中にあるものは、決してボランティア精神や義務感のみではない、ということです。目指すものがあつた、悔し涙も嬉し涙もあつた、新たな目標が生まれた、そんな私たちが味わった夢の舞台を、今度は皆さんに見せたいという気持ちがありました。底に流れるのは、皆さんに「わたしたちの夢のつづき」に立ってほしいという思いです。

こんな風に思えたのも、過去に参加してきたインカレがどれも素晴らしいものだったからだといいことでしょうか。改めて感謝すると共に、ぜひ今回のインカレも成功させたいと強く思いました。学生の4年間でしか走れないインカレは、限りがあるからこそ、よりいっそう輝きと憧れを増します。この舞台を目指し努力してきた自分自身と仲間を信じ、精いっぱい走ってください。素晴らしいインカレにしましょう。

最後になりましたが、インカレ開催にあたりご理解・ご協力いただいた奈良県立青少年野外活動センターの皆様を始め、地元の皆様に心から感謝致します。また各方面でご尽力頂きました関係者の皆様にも、篤くお礼申し上げます。

奈良市長
藤原 昭



2007 年度日本学生オリエンテーリング選手権大会が、全国より多くの選手・関係者の皆様をお迎えし本市において盛大に開催されますことを心よりお祝い申し上げます。

さて、奈良市におきましても、市民の間にスポーツや健康に関する関心が高まるなか、「どこでも」「いつまでも」スポーツに親しむことができる、生涯スポーツ社会の実現を目指し、体育施設の整備を行うと共に、体育大会をはじめ、各種競技大会の実施・選手の派遣など、スポーツの普及に努めておるところでございます。

このような中、本大会が奈良の地において開催されますことは、本市のスポーツ振興や地域の活性化を図る上で非常に喜ばしいことであると認識しております。

本日参加される選手の皆様は、本大会に向けて日々練習をされてこられたことと思います。ぜひこの盛大な大会で心・技・体を益々磨いていただき、今後の糧にしていきたいと思います。

最後に、本大会の開催にあたりご尽力いただきました大会実行委員会の方々をはじめ、関係者の皆様に心から敬意を表しますとともに、本大会のご成功と益々のご発展を祈念申し上げ、お祝いのことばといたします。

大会日程表

3月6日(木) <モデルイベント>

13:00 ~ 16:00	モデルイベント開設	奈良市都祁交流センター
---------------	-----------	-------------

3月7日(金) <開会式・モデルイベント>

9:00 ~ 13:00	モデルイベント開設	奈良市都祁交流センター
11:00	開会式会場開場	奈良市都祁交流センター
11:00 ~ 13:00	欠場者・オフィシャル変更受付、配布物の配布	奈良市都祁交流センター
13:00 ~ 13:30	開会式	奈良市都祁交流センター
13:30 ~ 13:50	テクニカルミーティング	奈良市都祁交流センター
14:00 ~ 15:30	シード選手紹介	奈良市都祁交流センター
15:45 ~ 16:15	代表者ミーティング	奈良市都祁交流センター
18:00 ~ 20:00	夕食	各宿舎
19:00 ~ 21:00	インフォメーションデスク開設	旅館江泉

3月8日(土) <ミドル・ディスタンス競技部門>

6:00 ~ 7:00	朝食	各宿舎
6:40 ~ 8:40	バス輸送(選手村バスストップ→大会会場)	選手村バスストップ
7:30	大会会場 開場	奈良県立青少年野外活動センター
8:44 ~	選手権予選 競技開始	
10:15 ~	一般の部 競技開始	
10:30 ~ 12:30	弁当配布	弁当配布所(体育館東側出入口)
10:30	選手権予選 フィニッシュ閉鎖	
10:45	選手権予選 成績発表(暫定版)	
10:45 ~ 11:45	選手権 A-Final 出場者受付	受付(体育館内)
11:30	選手権予選 調査依頼受付×切	受付(体育館内)
11:50 ~	選手権 B-Final 競技開始	
12:00 ~ 12:30	選手権 A-Final スタート待機所へのバス発車時刻	野外活動センター第二駐車場
13:10 ~	選手権 A-Final 競技開始	
13:15	選手権 B-Final、一般の部 フィニッシュ閉鎖	
14:00 ~ 16:30 頃	バス輸送(大会会場→選手村バスストップ)	
14:15	選手権 B-Final 一般の部 調査依頼受付×切	受付(体育館内)
15:00 ~ 16:00	リレーオーダー用紙の提出	受付(体育館内)
15:10 ~	表彰式	大会会場(グラウンド)
15:28	選手権 A-Final フィニッシュ閉鎖	
16:00 ~ 16:15	代表者ミーティング	本部前(体育館内)
16:28	選手権 A-Final 調査依頼受付×切	受付(体育館内)
18:00 ~ 20:00	夕食	各宿舎
19:00 ~ 21:00	インフォメーションデスク 開設	旅館江泉

3月9日(日) <リレー競技部門 / スプリント競技>

6:00 ~ 7:00	朝食	各宿舎
6:40 ~ 7:55	バス輸送(選手村バスストップ→大会会場)	選手村バスストップ
7:30	大会会場 開場	奈良県立青少年野外活動センター
8:00 ~ 8:30	リレー選手 変更受付(ME)	受付(体育館内)
8:00 ~ 8:40	リレー選手 変更受付(WE)、欠場者最終受付	受付(体育館内)
8:40 ~ 8:55	地図置き場 確認	地図置き場
9:00 ~ 9:10	デモンストレーション	スタート・フィニッシュ地区
9:30	ME 競技開始	スタート・フィニッシュ地区
9:40	WE 競技開始	スタート・フィニッシュ地区
9:50	MUR 競技開始	スタート・フィニッシュ地区
10:00	WUR/XUR/MUS/WUS 競技開始	スタート・フィニッシュ地区
10:30 ~ 12:30	弁当配布	弁当配布所(体育館側出入口)
12:50	選手権の部 リスタート	スタート・フィニッシュ地区
13:00	一般の部 リスタート	スタート・フィニッシュ地区
13:00	地図返却・販売・配布開始	受付(体育館内)
13:30 ~ 16:00 頃	バス輸送(大会会場→選手村バスストップ)	野外活動センター第二駐車場
13:30	一般の部 表彰式	大会会場(グラウンド)
14:00	選手権の部 表彰式	大会会場(グラウンド)
14:30	一般の部 フィニッシュ閉鎖	
14:40	選手権の部 フィニッシュ閉鎖	
15:00 ~	閉会式	
~ 15:30	一般の部 調査依頼受付×切	受付(体育館内)
~ 15:40	選手権の部 調査依頼受付×切	受付(体育館内)

1. はじめに

本大会では要項2に記載の通り、日本学生オリエンテーリング選手権大会（インカレ）実施規則第2条に定められた『個人ミドル・ディスタンス競技部門、リレー競技部門』（以下、選手権の部）を実施する。同時に上記2競技部門に出場しない学連加盟員のための競技部門（以下、一般の部）を併設開催する。各競技クラスに次のような略称を用いることがある。

ミドル：個人ミドル・ディスタンス競技部門

リレー：3名によるリレー競技部門

選手権予選：個人ミドル・ディスタンス競技部門 予選レース競技

A-Final：個人ミドル・ディスタンス競技部門 決勝レース競技

B-Final：個人ミドル・ディスタンス競技部門 予選不通過者対象レース競技

ME：男子選手権の部

WE：女子選手権の部

本大会では、全競技クラスにおいてEMIT（ノルウェーEMIT 社製電子パンチングシステム）を使用する。これに伴い、本要項では次のような用語を使用している。e-card の詳細については8.5を参照すること。

使用システム	用語	用語の意味
EMIT	e-card	コントロールの通過を記録する器具。競技者が手に持って走る。
	バックアップラベル	e-card が電子的に故障していた場合に、コントロール通過を記録するためのラベル。e-card に取り付けて使用する。
	アクティベート	スタート前にe-card をスタートユニットにはめ込み、e-card を起動させること。
	スタートユニット	競技前にe-card をアクティベートするための器具。e-card が正常に作動すればスタートユニット上のランプが赤く点滅する。
	コントロールユニット	コントロールにおいて記印を行うための器具。e-card をはめ込んで使用する。

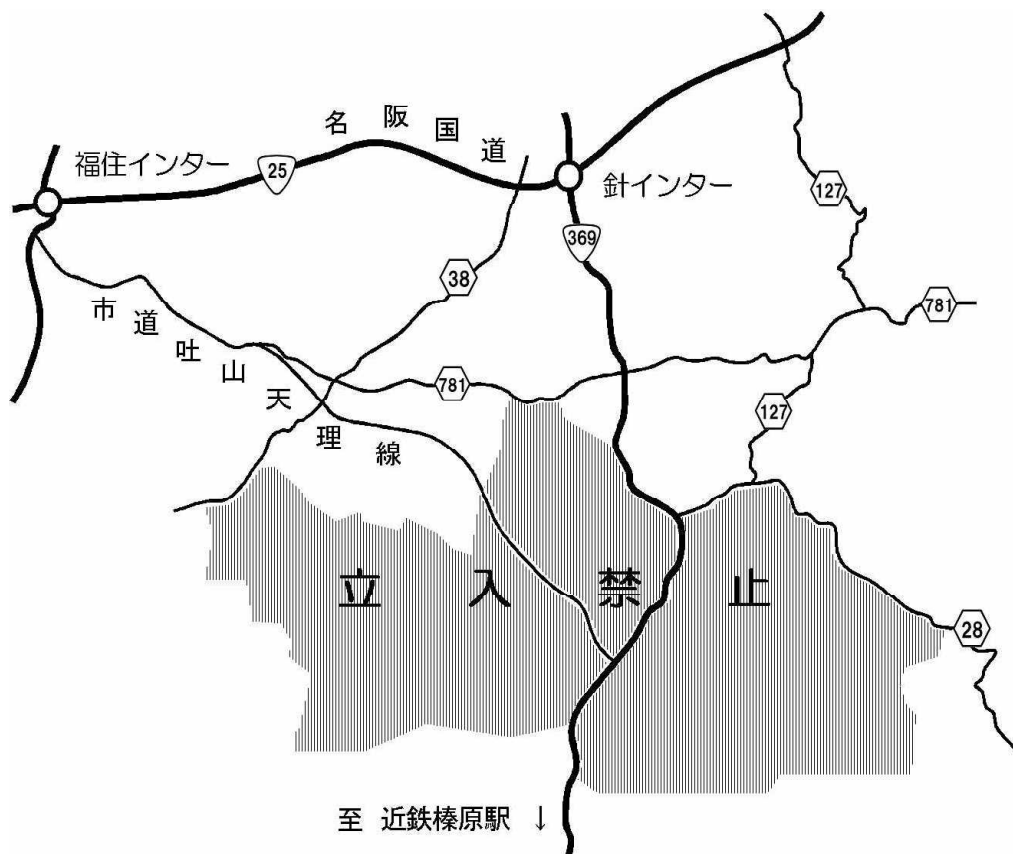
その他、本要項では以下のような用語を用いている。

用語	用語の意味
リスタート	リレーにおいて一定時間以上遅れたチームに対して行う繰上げスタートのこと。
リフトアップスタート	スタートユニットからe-card を離すことで計時を開始する方式。
プレスタート	計時を開始する本スタートに先立ち、出走を開始するスタートを分離して設ける方式。
パンチングフィニッシュ	計時線通過時を正式なフィニッシュタイムとする方式と異なり、フィニッシュを示すユニットにて記印した時刻を正式なフィニッシュタイムとする方式。

2. インカレ全般

2.1 立入禁止区域について

要項1記載の通り、本大会に参加を予定している者はモデルイベントおよび競技中を除き、以下の地域へのオリエンテーリングを目的とする立ち入りを本大会終了まで禁止する。



※ 立入禁止区域は奈良市の山林の内、クローズドトレインである『大和高原竜王淵』、『大和高原都祁野』、『吐山』の地図で示された範囲である。

※ 国道369号、県道28号、県道38号、県道781号、市道吐山天理線は除く。

2.2 インカレ実施規則について

本大会では、日本学生オリエンテーリング選手権大会（インカレ）実施規則が適用されている。参加者は、実施規則を熟読しておくこと。

2.2.1 不適用条項

本大会では、インカレ実施規則のうち以下の条項の下線部分を不適用とする。

- 日本学生オリエンテーリング選手権大会実施規則 第17条4項
登距離は最も速く走れると予想されるルートの登距離で示される。ロングの登距離は、最も速く走れると予想されるルートの距離の6%を越えないように設定される。ミドル、リレーの登距離は、最も速く走れると予想されるルートの距離の5%を越えないように設定される。
 ⇒ 本大会では、ミドル、リレーの登距離は、最も速く走れると予想されるルートの距離の5%を超える。
 各競技での値はそれぞれ以下の通りである。
 選手権ミドル予選・・・男子：6.8%、女子：6.0%
 選手権ミドル決勝・・・男子：7.3%、女子：7.1%
 選手権リレー・・・・・・男子：7.0%、女子：7.7%
 ただしミドル予選・リレーの値は、パターンの代表値である。

2.3 気象情報について

本大会が開催される3月7日から3月9日の奈良市針町における過去5年間の気象情報は、次に示す通りである。ミドル、リレーのトレインは、この観測地点から南約3 kmに位置し、標高は50～100m程度高いので注意願いたい。なお、表を作成するにあたって気象庁ホームページの気象統計情報 (<http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>) を参考とした。

日付	気温			日照時間	降水量	平均風速	
	最高	最低	平均	(h)	(mm)	(m/s)	
2003年 (平成15年)	3月7日	8.8	2.9	6.6	0.1	4	3
	3月8日	3.7	-0.1	1.6	1.5	1	4
	3月9日	2.4	-1.5	-0.2	3	0	3
2004年 (平成16年)	3月7日	1.2	-2.7	-1.5	2.4	3	2.9
	3月8日	3.5	-2.7	-0.6	5	1	1.8
	3月9日	9.2	-2.1	2.8	7.8	0	1.5
2005年 (平成17年)	3月7日	9.3	-5.1	1.7	9.9	0	1.5
	3月8日	11.7	-1.1	6.9	8.2	0	2.1
	3月9日	12.9	3	8.5	6.2	0	2
2006年 (平成18年)	3月7日	12.5	0.5	5.8	10	1	1
	3月8日	13.1	0.6	6.7	8.2	0	1.3
	3月9日	11	-1.7	5.7	3.2	1	1
2007年 (平成19年)	3月7日	4.6	-2.7	0.9	8.4	0	3.4
	3月8日	4.8	-2.4	0.9	4.2	0	2.2
	3月9日	7.9	-4.4	1.3	9.1	0	1

2.4 選手村について

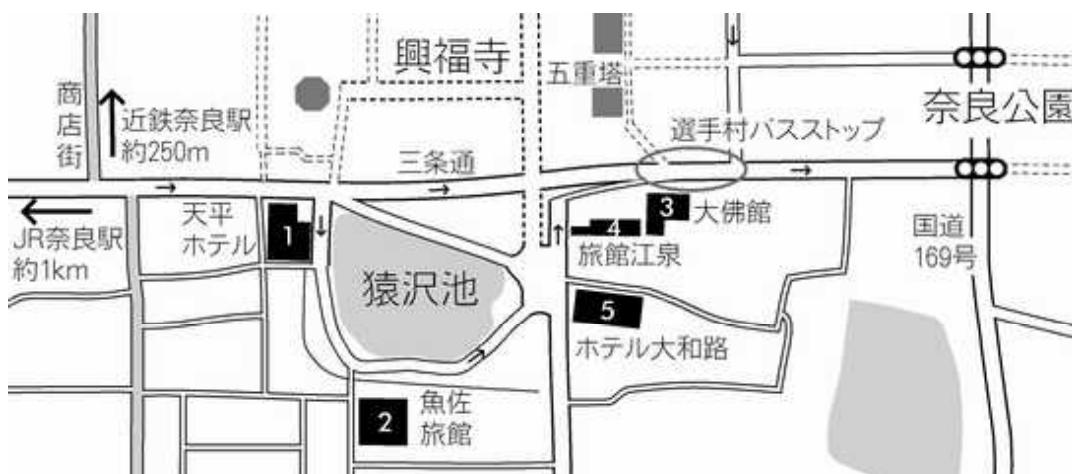
2.4.1 宿舎の割り振り・連絡先

- 選手は奈良市中心部の宿舎に分宿する。宿舎の割り振りを以下に示す。
- 各宿舎の位置は2.4.1を参照すること。
- 宿舎の割り振り変更される場合は該当校にのみ連絡する。

No.	旅館名	電話番号 (市外局番=0742)	学校名
1	天平ホテル	26-0200	岩手、東北、北海道、宮城学院女子、岩手県立、福島、筑波
2	魚佐旅館	23-6035	静岡、名古屋、相山女学園、京都、神戸、立命館、京都女子、京都橘、奈良女子、大阪外国語、同志社、龍谷、山口
3	大佛館	23-5111	法政、東京理科、早稲田、日本女子、東京工業、茨城
4	旅館江泉	23-3289	お茶の水女子、東京、実践女子、一橋、東京女子、津田塾、十文字女子、獨協、大阪、関西、大阪府立
5	吉田屋旅館別館 ホテル大和路	26-2225	金沢、新潟、慶應義塾、横浜国立、相模女子、北里、千葉、中央、東京農工、電気通信、埼玉

2.4.2 レイアウト図

選手村の地図を以下に示す。



2.4.3 チェックイン・チェックアウト

- 7日のチェックインは各宿舎において大学ごとに行う。大会受付で各校に配布する宿泊券を、各宿舎の受付に提示すること。なお、各校の代表者は開会式終了後の代表者ミーティングに参加しているため、チェックインの担当者をあらかじめ別に割り当てておくことが望ましい。
- 宿舎では、各宿舎の取り決めに従うとともに、一般的な常識をわきまえて行動すること。
- 各部屋に備え付けの冷蔵庫・電話等の使用は原則として禁止する。使用した場合はチェックアウトの際に各自の責任において清算すること。
- 各部屋には、浴衣・歯ブラシ・クシ・髭剃りなどのアメニティグッズは用意されていない。必要であれば各自で用意すること。
- 競技に向かう時や外出する時はキーをフロントに預けること。

- 競技した靴など、泥の付着した格好で宿舎に入らないこと。
- 9日のチェックアウトの際は忘れ物に注意すること。

2.4.4 荷物・自家用車の保管

- 選手の荷物や自家用車は、7日午前（開会式開始前）～9日夕方（閉会式終了後）まで各宿舎に預けることができる。詳細については、大学ごとに宿舎へ問い合わせること。なお、8日（ミドル）および9日（リレー）の競技会場への自家用車での来場は禁止する。
- 貴重品は各自で管理すること。宿舎を離れるときには、忘れずに持っていくこと。

2.4.5 食事・入浴

- 7日・8日の夕食および8日・9日の朝食は各宿舎の所定の場所で行うこと。
- 夕食は、7日・8日とも18:00～20:00の間にとること。なお、食事の時間までに宿舎に到着できない場合は事前に宿舎に連絡しておくこと。
- 朝食は、8日・9日とも6:00～7:00の間にとること。なお、バスの時刻に合わせて、宿舎ごとに開始時刻が異なる場合がある。大学ごとに確認すること。
- 入浴時間は各宿舎の指示に従うこと。また、部屋の風呂は利用できないため、大浴場を利用すること。

2.4.6 インフォメーションデスク

- 7日・8日の19:00～21:00の間、旅館江泉にインフォメーションデスクを設置する。
- インフォメーションデスクでは、大会に関する問い合わせ、トラブル・不慮の事故への対応等の業務を行う。トラブル・不慮の事故が発生した場合には直ちに連絡し指示を受けること。
- 21時以降については、2.5.3に示す連絡先に連絡すること。
- また、8日は選手権 A-Final 全出走選手のラップ表およびリレー選手権の部オーダー一覧、リレーで使われるコントロール位置説明の一覧表を配布する。各校の代表者は開設時間内に取りに来ること。なお、ミドル・ディスタンス競技の成績速報・リレー競技のオーダー一覧については8日夜に下記サイトに掲載される予定である。

Lap Center : <http://matoba.dip.jp/lapcenter>（携帯電話によるアクセス可）

2.5 その他の注意事項

2.5.1 傷害保険・保険証

- 本大会では傷害保険に加入している。この保険は、3月7日の開会式～9日の閉会式終了までの間適用される。
- 怪我等により治療を受けた場合は、通院以上で、次のような保険金が支払われる。
 - 死亡・後遺傷害：300万円
 - 入院：3,500円/日（180日限度）
 - 通院：1,840円/日（事故の日から180日以内の間で90日限度）
- この傷害保険についての問い合わせ・保険の請求等については、日本旅行まで問い合わせること。連絡先は以下のとおりである。なお、大会期間中は会場（本部付近）に常駐している。

㈱日本旅行東京南支店：正能・小穴
〒104-0031 東京都中央区京橋 1-17-10 内田洋行ビル 2 階
TEL：03-3567-2581 FAX：03-3567-3985
e-mail：orienteering@nta.co.jp

- 遠隔地の参加者はインカレ開催地までの移動が長距離になるため、往復時の事故等に備えるために各自で国内旅行保険（500 円から 1,000 円程度で各旅行会社・保険会社で取り扱っている）をかけておくことが望ましい。
- 万一来備え、健康保険証のコピーを持参しておくこと。

2.5.2 キャンセルについて

- 《宿泊費等》・《輸送費・傷害保険料等》については、キャンセルによる返金に応じる。ただし、参加費は返金しない。
- 返金の手続きの方法は「申込の手引き」を参照すること。
- キャンセル料は、以下の通りである。なお、キャンセル料は管理者がキャンセルを受理した日付をもとに算出する。
 - 《宿泊費等》・《輸送費・傷害保険料等》に対して
 - 2月14日（木）まで・・・・・・・・・・30%
 - 2月15日（金）～2月28日（木）・・・・50%
 - 2月29日（金）以降・・・・・・・・・・100%
- キャンセルについての問い合わせは以下のところで受け付ける。
 - エントリー責任者：保呂 毅（ほろ つよし）
 - E-mail：ic2007-info@orienteering.com

2.5.3 管理者連絡先

- 管理者の連絡先を以下に示す。なお、問い合わせなどはメールにて行うこと。
 - 大会実行委員長：森澤 寿里（もりさわ じゅり）
 - E-mail：m-toyo@y3.dion.ne.jp
- 3月6日～3月9日の緊急連絡先を以下に示す。
 - 吉野 信（よしの まこと）
 - TEL：090-8375-5726

2.5.4 その他

- リレー競技全クラスのリスタート完了（13:00 予定）までの間、いかなる場所（宿舎等含む）においても、併設大会（大和高原二日間大会）で使用する地図の閲覧を禁止する。違反が発覚した場合失格とする。
- 大会期間中の選手村と競技会場の往復は、すべて専用バスを利用すること。
- 競技会場やスタートへの移動は、本プログラムに示された以外の手段を用いてはならない。
- ミドル・リレー（3月8日・9日）とも、テレイン内（競技会場含む）での競技目的の携帯電話・PHS 等の使用を禁止する。
- テレイン内（競技会場含む）には、下記のものを持ち込んではいならない。持ち込んだことが発覚した場合は、失格などの措置をとる場合がある。
 - 要項に記載されている立入禁止区域内の地図およびそれに類するもの（O-Map、行政図、コピー、写真、イラストなど）。ただし、モデルイベント地図（4.2 参照）はこの

限りではない。

- テレイン内（競技会場含む）および移動バス内での飲酒・喫煙を禁止する。
- すべての競技者・チームオフィシャルは、競技より優先される不慮の事故が発生した場合には、最寄りの役員、あるいは大会本部に連絡すること。

3. モデルイベント開設前 [～ 3/5 (水)]

- モデルイベント開設前（～3/5（水））に本大会参加予定者のオリエンテーリング目的でのテレイン内への立ち入りを一切禁止する。

4. モデルイベント [3/6 (木) ～ 3/7 (金)]

4.1 モデルイベント開設期間

3月6日（木） 13：00～16：00

3月7日（金） 9：00～13：00

4.2 モデルイベント地図

- モデルイベント地図の縮尺は 1:10000、等高線間隔 5m、走行可能度 4 段階表示で描かれている。
- モデルイベント地図は実際に競技に使用する地図と同一基準（JSOM2007）で調査されている。
- モデルイベント地図（コントロール位置印刷済）は本要項と共に配布する予定である。また、モデルイベント会場においても若干数の地図を販売する。
- モデルイベント地図は耐水加工されていない。地図を入れるビニール袋等が必要な場合は各自用意すること。

4.3 モデルイベント会場

- モデルイベント会場は奈良市都祁交流センターである。
- 駐車場は奈良市都祁交流センターの駐車場を使用することができる。

4.4 モデルイベント会場までの交通

- 会場付近の図に関しては 5.1 を参照すること。
- 公共交通機関を利用する場合
→ 会場に近い道の駅「針テラス」に名古屋・大阪・関東方面から高速バスが到着する（停留所名は「大和高原都祁」）。また、5.1 に近鉄榛原・奈良・天理各駅から奈良交通バスを利用する場合を示しているのので、各自で参照のこと。
- 自家用車を利用する場合
→ 名阪国道針インターチェンジから 5 分以内である。
- 大会専用バスを利用する場合
→ 7 日のみ、近鉄奈良駅周辺から都祁交流センター行きの大会専用バスも利用することが出来る（事前申込者のみ）。
<大会専用バスの申し込み方法について>
近鉄奈良駅周辺から都祁交流センター行きの大会専用バスの申し込みを受け付ける。

利用する場合は、必ず大学ごとに人数をまとめて申し込むこと。なお、申込み期限および代金の振込み方法などの詳細は大会エントリーサイトを参照すること。パスストップおよび発車時刻についても、後日大会エントリーサイトにアップされるので参照のこと。

大会エントリーサイト : <http://matoba.dip.jp/ice/2007/index.jsp>

4.5 モデルイベント利用手続き方法

4.5.1 受付

- モデルイベント参加者は入山前に必ず会場の受付に立ち寄り、ノートに氏名・学校名・携帯電話番号・入山時刻を記入すること。
- 下山時も必ず受付に立ち寄り、下山時刻を記入すること。なお、下山時刻の記入が無い場合、捜索の対象となる可能性がある。

4.5.2 e-cardの貸し出し

- モデルイベント会場の受付にて希望者に e-card を貸し出す。貸し出す e-card はモデルイベント専用のものである。
- e-card は下山時に回収する。必ず返却すること。
- e-card を紛失もしくは破損した場合、弁償金（3000 円）を徴収する。
- 個人所有の e-card を使用してもよい。

4.6 モデルイベントトレインへの移動

- 会場からモデルイベントトレインまでは約 2.0 km、徒歩で約 25 分である。
- テープによる誘導は行わない。モデルイベント地図に付記されているトレインまでの縮図を参照すること。

4.7 モデルイベント内容

- モデルイベントで使用するトレインは、実際の競技で使用するトレインと類似している。特に植生に関しては、モデルイベントトレインを参考にすること。
- モデルイベントで設置する器具や、その設置状況は以下の通りである。

	設置器具	内容
1	コントロール	EMIT のコントロールユニットの見本を会場に設置する。また、モデルイベントトレイン内の全コントロールには、フラッグおよびコントロールユニットが設置されており、フラッグの見え方や設置状態を確認できる。
2	スタート地区	選手権 A-Final のスタート地区に準じた設備を設置する。
3	最終コントロールからフィニッシュまでのテープ誘導	選手権予選に準じた誘導テープを設置する。
4	フィニッシュ地区	選手権予選、選手権 B-Final、一般の部に準じて、パンチングフィニッシュのためのユニットを設置する。
5	立入禁止を示すテープ	会場内に見本を設置する。

4.8 モデルイベント注意事項

- モデルイベント開設期間中は、主管者では傷害保険に加入していないので、怪我には十分

注意すること。必要な者は各自で傷害保険に加入すること。

- モデルイベント開設期間中、主管者が設置した以外のコントロールフラッグ・テープ等をモデルイベントテレイン内に設置することは一切認めない。
- 下山時刻は厳守すること。下山時刻は、6日（木）は16:00、7日（金）は13:00である。下山時刻までに必ずモデルイベント会場に戻り、受付に立ち寄ること。
- モデルイベントに関する緊急連絡はモデルイベント担当の信末（TEL：080-5620-4532）へ行うこと。
- 会場内は極力汚さないこと。なお、会場入口付近に足洗い場等を設ける予定なので、当日の情報に注意すること。
- 飲食は開会式が行われるホールのみ禁止する。ゴミは各自持ち帰ること。なお、昼食等は近辺の道の駅「針テラス」等でとることが可能である。詳しくは各自で調べておくこと。

5. 開会式 [3/7（金）]

5.1 開会式会場

開会式はモデルイベント会場と同じ都祁交流センター内にあるホールにて行う。

- 会場までの公共交通機関を利用する場合

下記掲載のもの以外に、新大阪・梅田、名古屋方面から高速バスが「針インター」（もしくは「大和高原都祁」）バス停を経由している。詳しくは各自で調べておくこと。

- * 近鉄榛原駅からバス→ 都祁中学校前下車 徒歩約10分

<行き>

榛原駅	8:20	9:12	10:12	12:12
都祁中学校前（660円）	8:47	9:39	10:39	12:39
針インター（720円）	8:54	9:46	10:46	12:46

<帰り>

針インター	13:03	15:01	16:32	17:00
都祁中学校前	13:08	15:06	16:37	17:05
榛原駅	13:37	15:35	17:06	17:34

- * JR 奈良駅、近鉄奈良駅からバス→「都祁交流センター」下車すぐ（1170円）

<行き>

JR 奈良駅	7:40
近鉄奈良駅	7:43
下水間（乗換）	8:28／8:35
針インター	8:56
都祁交流センター	9:00

<帰り>

都祁交流センター	16:34
針インター	16:38
下水間（乗換）	16:59／17:05
近鉄奈良駅	17:51
JR 奈良駅	17:54

- * JR 近鉄天理駅からバス→「針インター」下車徒歩約10分（890円）

<行き>

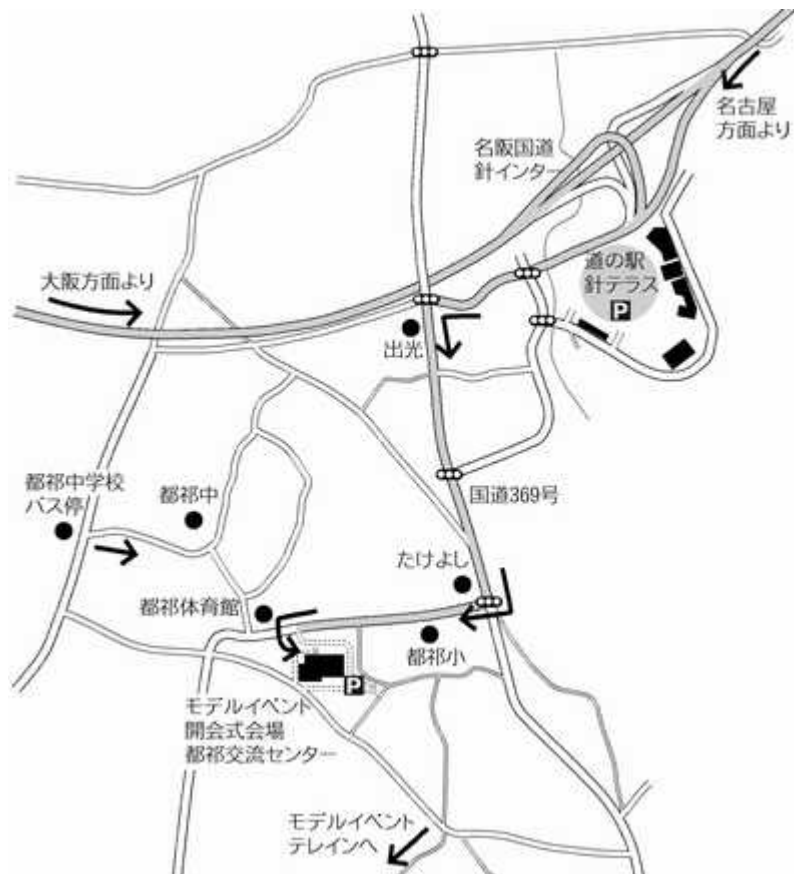
天理駅	7:20	9:20	11:30	12:40
針インター	7:56	9:46	12:06	13:06

<帰り>

針インター	11:38	12:50	15:38
天理駅	12:07	13:25	16:07

- 自家用車を利用する場合
 - * 名阪国道針インターチェンジから約5分。
都祁交流センターの駐車場を利用すること。ただし大会専用バスの乗降箇所にもなるため、駐車の際は注意する事。
- 大会専用バスを利用する場合
開会式のみ参加する場合も、近鉄奈良駅周辺から都祁交流センター行きの大会専用バスを利用することが出来る（事前申込者のみ）。申し込み方法は4.4の<大会専用バスの申し込み方法について>を参照のこと。

<開会式、モデルイベント会場案内図>



5.2 大会受付 [11:00~13:00]

5.2.1 配布物

- 大会受付を開会式会場の入口に設置する。各校の代表者は必ず大会受付にて手続きを行うこと。
- 大会受付では、以下のものを配布する。受け取ったら中身を確認すること。
 - チームオフィシャル用IDカード(以下IDカードと略記)

各校のチームオフィシャルであることを示すもの。チームオフィシャルがいる学校に配布する。チームオフィシャルは、大会期間中必ず携行すること。

➤ バックアップラベル

e-cardのバックアップラベルはミドル選手権の部に出場する者に対してはミドル用2枚とリレー用1枚の計3枚を、ミドル選手権の部に出場しない者に対してはミドル用・リレー用1枚ずつ計2枚配布する。

➤ ナンバーカード

選手権予選・選手権 B-Final、リレー・スプリントにおいて使用する。なお、ナンバーカードを付ける際に必要な安全ピンは、原則各自で準備すること。安全ピンは予備的に大会受付にて販売するが、数に限りがある。

➤ ネームタグ

防寒着等輸送に使用する。

➤ リレーオーダー用紙

「オーダー用紙(選手権の部)」、「オーダー用紙(一般の部)」、「スプリントクラス申し込み用紙・欠場届」、「混成チーム編成届」、「リレー直前変更届」。提出については 6.1.5 を参照すること。

➤ リレーオーダー用名前シール

リレーのオーダー用紙を記入する際に使用する。

➤ テクニカルミーティング質問用紙

競技に関する質問を記入する用紙。テクニカルミーティング終了後に回収する。詳しくは開会式で指示する。

➤ 宿泊券ほか日本旅行からの配布物

チェックインするときに、宿泊券を宿舎に提出すること。

➤ 弁当引換券

昼食の弁当を受け取るときに提出すること。引換については 6.1.3、7.1.6 を参照すること。

➤ 本大会で使われるコントロール位置説明の一覧表

● 受け取れなかった場合

受け取り場所はインフォメーションデスクとする。なお、インフォメーションデスクについては 2.4.6 を参照のこと。

5.2.2 欠場受付 [11:00~13:00]

- 各校代表者はこの時点で不参加がわかっている場合、欠場届を大会受付に届けること。
- 欠場届は「大会エントリーサイト」に掲載されているので必要に応じて印刷してくること。
- 忘れた場合は大会受付へ申し出ること。

5.2.3 チームオフィシャル変更受付 [11:00~13:00]

- 2月29日(金)以降にチームオフィシャルを変更することになった学校は、所定の用紙に記入の上、大会受付に提出すること。
- 変更前後でチームオフィシャルの性別が異なる場合、宿泊に不都合が生じることがある。
- 変更受付終了後は、チームオフィシャルの変更は認めない。

5.3 公式掲示板 [11:00~16:00]

- 公式掲示板を開会式会場内に設置する。

- 公表される情報は以下の通りである。
 - チームオフィシャルの変更
 - 裁定委員の氏名
 - 本要項の発行後、変更のあった事項
- 公式掲示板に提示された内容は、代表者ミーティングでも知らせる。

5.4 開会式 [13:00～13:30]

開会式は以下の内容を予定している。

1. 開会宣言
2. 主催者挨拶
3. 来賓挨拶
4. 優勝旗優勝杯返還およびレプリカ贈呈
5. 選手宣誓

選手宣誓は、選手権予選男子第1レーン、女子第1レーンのトップスタートの者が行う事とする。

5.5 テクニカルミーティング [13:30～13:50]

- 競技責任者が、競技に関する事項を中心に、情報提供および諸注意を行う。
- テクニカルミーティング終了後、競技に関する質問を受け付ける。ただし、主管者側で不適当と判断した事項については回答しない。
- 質問は大会受付で配布されるテクニカルミーティング質問用紙に記入し、テクニカルミーティング終了後に提出すること。
- 質問に関する回答は、この後の代表者ミーティングにて行う。

5.6 シード選手紹介 [14:00～15:30]

- シード選手はテクニカルミーティング終了後、司会者席前付近に集まること。
- シード選手紹介終了後、代表者ミーティングへ参加しないものは 16:00 までに開会式会場から退出すること。

5.7 代表者ミーティング [15:45～16:15]

- 代表者ミーティングは、ステージ前にて行う予定である。詳細は放送等で連絡する。
- 参加できるのは、チームオフィシャルを含めて各校2名までとする。チームオフィシャルは必ずIDカードを携行すること。
- 代表者ミーティングは、以下の内容で行われる。
 - 注意事項の確認
 - テクニカルミーティング後に提出された質問に対する回答

5.8 開会式会場から選手村への移動について

- 開会式会場（都祁交流センター）から選手村へは、大会専用バス（事前申込者のみ）および自家用車・公共交通機関で移動する。
- 大会専用バスを申し込む際は下記〈大会専用バスの申し込み方法について〉を参照のこと。各宿舍の位置・連絡先については2.4.1 および2.4.2を参照すること。

〈大会専用バスの申し込み方法について〉

開会式会場（都祁交流センター）から選手村バスストップ行きの大会専用バスの申し込

みを受け付ける。開会式終了後、順次開会式会場を出発し、最終便は代表者ミーティング終了後に発車する。必ず大学ごとに人数をまとめて2月22日（金）までに大会エントリーサイトにて申し込むこと。代金の振込み方法などの詳細は大会エントリーサイトを参照、および大会役員の指示に従うこと。

大会エントリーサイト : <http://matoba.dip.jp/ice/2007/index.jsp>

5.9 インフォメーションデスク [19:00～21:00]

- インフォメーションデスクに関しては、2.4.6を参照すること。

6. ミドル・ディスタンス競技 [3/8（土）]

6.1 ミドル全般

6.1.1 選手村から競技会場への移動

- 選手村バスストップから競技会場バスストップまで、大会専用バスで移動する。選手村バスストップの場所は2.4.1を参照すること。
- 選手村バスストップには、発車時刻の5分前までに集合すること。
- 各便の時刻表を以下に示す。各自スタート時刻の目安を参考に集合し、乗車すること。なお、選手権の部と一般の部でバスストップは同じであるが、乗車するバスが分かれるので注意すること。
- チームオフィシャルは、空席があればどちらのバスにも乗車できる。下記の時刻表を参照のこと。なお、乗車にあたってはIDカードを提示すること。
- バスの競技会場到着が到着限界時刻に遅れた場合、スタート時刻を遅らせるなどの対応をする場合があるので、役員の指示に従うこと。
- バスの所要時間は45分程度と長時間であるため、トイレなどは乗車前に済ませておくこと。
- 会場バスストップから競技会場までは紫白色テープ誘導0.6km、徒歩約10分である。
- 開場時刻は7:30である。

バス時刻表

No.	選手村 バスストップ	会場 バスストップ	到着限界時刻	スタート時刻目安	
1	6:40	7:25	8:00	選手権の部	8:44～8:59
				一般の部	10:15～
2	6:55	7:40	8:15	選手権の部	9:00～9:14
3	7:10	7:55	8:30	選手権の部	9:15～9:30
				一般の部	10:15～
4	7:40	8:25	9:00	〃	10:15～
5	8:10	8:55	9:30	〃	10:15～
6	8:40	9:25	10:00	〃	11:45～

6.1.2 会場レイアウト

競技会場レイアウトを以下に示す。なお、レイアウト図は当日、競技会場にも掲示する。